

## 社団法人三重県栄養士会の取組

### 平成21年度の取組と成果

特定健診・特定保健制度が定着してきました。本会は、県民の疾病予防、健康増進へ寄与することを目的に新たな課題に対応する人材の育成や県民に向けた栄養・食生活改善の啓発や普及に取り組んできました。また、福祉・介護の分野で社会的な要求が高まっているため、管理栄養士・栄養士の保健指導・食育指導を効果的に展開する機会づくり及び職域協議会連携の強化を図る等、栄養ケア・ステーションの稼働及び組織化に努めてきました。

#### 1. 県民への栄養知識の普及と保健指導活動の実践

「ヘルシーピープルみえ・21」指標取り組み・メタボリックシンドローム予防・食育の推進等を重点に県内各地で会員による地域住民を対象とした市民公開講座及び高齢者低栄養防止講習会、健康教室、健康づくりフェア協力などに取り組みました。

##### 1) 地域住民を対象とした公開講座・栄養教室・講習会の開催状況

講習会名	実施場所
市民公開講座（メタボリックシンドローム予防と治療）	津市・多気町・いなべ市・菰野町・明和町
介護ネットワーク支援食事指導講習会	名張市・亀山市・松阪市
食育推進の食事管理指導講習会	四日市市・松阪市・伊勢市
みえの食生活指針普及講習会	桑名市・鈴鹿市
生活習慣病予防のための栄養指導講習会	津市・四日市市

#### 2. インターネット利用による栄養情報の提供

- 1) 生活習慣病予防に役立つ簡単料理
- 2) やさしい栄養学ミニ講座

#### 3. 新たな社会的課題に対応する人材育成と活動状況

##### 1) 特定保健指導にかかる人材育成活動

研修会名	開催場所	参加者数
栄養ケア・ステーション研修会	三重県津庁舎	67名

- 2) 関係機関からの要請で企業・保健指導事業に協力、栄養指導を行った。
- 3) 栄養ケア・ステーションの活動に向けたホームページの設定

### 平成22年度に取り組む数値目標

- ・平均脂肪エネルギー比率の減少と脂肪酸摂取割合の適正化
- ・適正体重を維持する人の増加
- ・肥満者の推定数の減少

- ・ 食事のセルフコントロールができる人の増加
- ・ 外食や食品を購入するときに成分表を参考にする人の割合の増加
- ・ 一日あたり平均食塩摂取量の減少
- ・ 一日あたり平均野菜摂取量の増加
- ・ カリウムに富む食品の一日あたり平均摂取量の増加
- ・ カルシウムに富む食品の一日あたり平均摂取量の増加
- ・ 新鮮で安全が保証された県産品を食べる人の増加
- ・ メタボリックシンドロームの概念を知っている人の割合増加

### **目標達成に向けた取組の内容**

各職域協議会連携活動の展開を推進し、会員各自が自らの職責を通じた食育を展開するとともに、地域住民に向けた栄養・食生活改善活動を各地で実践することにより、県民の健康増進意識の高揚に努めます。また、介護保険事業や特定保健指導事業、多様な主体で展開される食育事業等に協働できる人材育成と栄養ケア・ステーションの稼働の充実に取り組みます。

市民公開講座をはじめとする県民対象の講習会の開催  
ホームページによる栄養知識の普及、情報発信  
福祉・介護施設等における栄養管理・サービス向上技術研究の推進  
学校・幼稚園・保育園施設等における食育推進事業への参画  
特定給食施設等における勤労者への生活習慣病予防活動、地産地消実践の推進  
栄養ケア・ステーション活動の充実